

IoT ツール Plus+

JMAC 株式会社日本能率協会コンサルティング
『IoT7つ道具®』にも認定されました



iIT ON シリーズ

MESSAGE ON

タブレットの表示機能を用いた情報伝達ツール
騒音の大きな現場や距離のある場所などで情報伝達を行うための製品です。

SENSOR ON

センサーを用いた情報収集ツール
機械、設備などの稼働状況データを取得するための製品です。

DOC ON

図面や写真の情報共有ツール
工場と事務所など離れた現場同士でその場ですぐに情報共有を行うための製品です。

QR ON

タブレットのカメラ機能を用いた情報管理ツール
QRコードを用いて情報の確認や入在庫部品数の管理などを行うための製品です。

iIT ON シリーズ

3つの特徴

1

工程の情報をより多くとることが可能になり
情報管理、作業改善を図ることができる

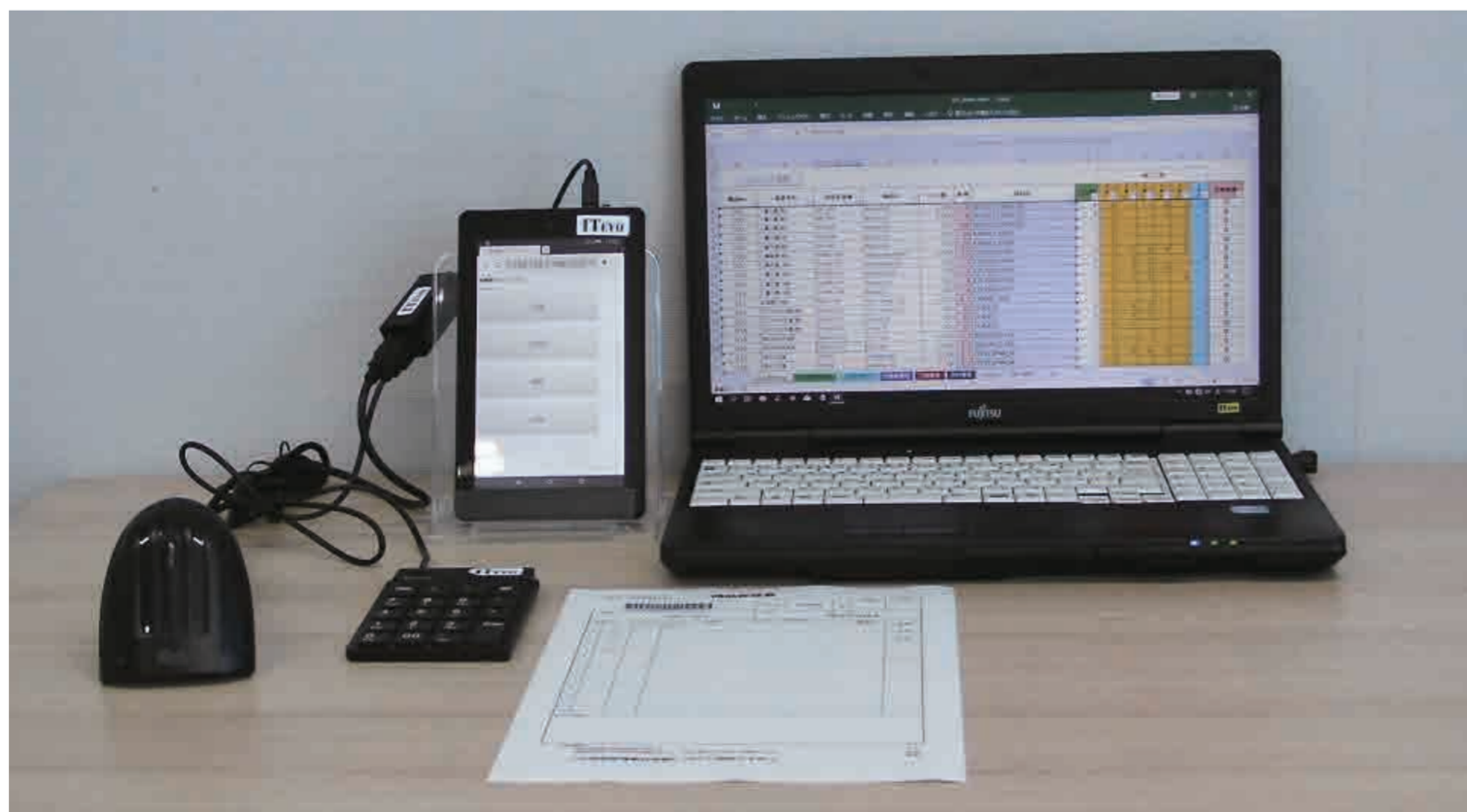
2

作業入力時しか使用しないタブレットを
有効に使用できる

3

アプリ不要(ウェブビューアー使用)により
低コストで導入可能

そもそも **iIT** 製品とは・・・



当社オリジナルIoTツールの基本は「**工程の見える化**」を実現することです。
一般消費商品のタブレットやバーコードリーダー等を使用することによって
小さな投資で「**工程の見える化**」を推進することができます。
作業側入力にはタブレット・テンキーボード・バーコードリーダー、
管理側はパソコンで構成されており、
工場の現状把握・生産数量・生産進捗(滞留)・在庫数などが見える化できます。

iIT ON シリーズ

(各々単独での導入も可能です)

MESSAGE ON



騒音の大きな現場で情報伝達を行う為の製品です。工程にあるタブレットを利用し、情報の既読確認機能、情報通信ログも残ります。情報伝達のロスをなくします。

TIME ON

工程にあるタブレットを利用し工作機械の作業終了時間を事前にタイマーで音と色でお知らせします。工作機械開始ボタンと連動します。古い機械など、加工終了時間後のロスタイムを削減できます。



DOC ON



工程にあるタブレットを利用し工程作業者に必要な作業指示書、図面、作業指示動画などを作業現場で確認できます。工程で発生した商品の写真や材料タグなども画像で送ることができ、工程のペーパーレス化、社内情報共有に役立ちます。

SENSOR ON

機械、設備に取り付け、機械情報や生産状況のデータ自動取得ができます。センサーを変更することでいろいろな情報を取ることができます。データ送信無線部は、Wi-Fi(2.4GHz)、920MHzの2種類を用意しています。

RUN ON

機械稼動検出は、CTセンサー(設備電源に設置)、光センサー(機械設備パトランプ、機械SW検)をセンサーとして使用します。

機械設備に取り付け、機械稼動状況・チョコ停検出・機械稼動率・生産効率・機械メンテナンスなどを管理できます。



QR ON

工程にあるタブレットカメラ機能を利用し、工作機械・設備機器・部品棚などのQRコードラベルを読み取ることで現場で設備情報を見たり、入在庫部品数を入力したりできます。ペーパーレス化が可能、設備メンテナンス情報の確認・入在庫作業時間の短縮につながります。



いなばテクノ・エボリューション株式会社

〒680-0942 鳥取県鳥取市湖山町東5丁目374-7

TEL: 0857-30-6600 FAX: 0857-30-6634

お問合せ E-mail: info@it-evo.jp

HP: <https://www.it-evo.jp>

